

JR 柏原駅南用地サウンディング型市場調査の実施結果について

1 参加者数：5 者

2 参加者の主な意見

◆利活用方法
子供の屋内遊び場を中心とする子育て拠点施設の整備・運営
コワーキングスペース、シェアオフィス、イベントスペースの整備・運営
高校生を中心とした交流や賑わいを産む拠点施設の整備・運営
重度障害者向け「医療支援型グループホーム」の整備・運営 地域交流オープンスペース併設
防災に強い家、住環境にやさしい家づくりを体現する施設の整備・運営

◆資金計画、運営方法
交流や賑わいを産む拠点施設の整備・運営は、鉄道の乗降客数減少や接道状況から民間だけの投資では厳しい。
施設整備費は、寄付や行政からの補助、あるいは行政による整備を想定している。
運営は、行政からの受託を想定している。(1 者のみ自主運営)
用地は、無償での借地を想定している。

(備考)

サウンディング型市場調査は、土地利用の自由な発想やアイデアの提案を幅広く募集し参考にするもので、契約等の相手方を選定するものではありません。